



令和4年度テーマ展

「大集合！花巻人形展」が始まります

開催期間 令和5年2月18日(土)～令和5年5月7日(日)

展示構成

序章 お迎え雛壇

寄贈された衣装雛壇を紹介

第1章 花巻人形をつくる

花巻人形の制作工程などを紹介

第2章 ご利益

七福神のよう
なめでたい花巻
人形を紹介

宝船



第3章 愛らしい動物

犬や猫などが題材となった人
形を紹介

かま猫

第4章 人々を魅了する芸能

歌舞伎や人形浄
瑠璃などが題材と
なった人形を紹介

汐汲



第5章 各時代の世相

各時代の暮らしの様子や世相
を題材とした人形を紹介

騎馬の軍人



終章 今に生きる花巻人形

再興され制作されている花巻
人形などを紹介

新年度、出前授業「花巻人形」を計画してみませんか？

花巻人形は、江戸時代後期に盛岡藩領花巻で誕生した土人形です。仙台の堤人形を伝習し制作が始まったと言われ、独自の発展を遂げました。花巻人形は仙台の堤人形、米沢の相良人形とともに「東北三大土人形」と称されています。(以上「花巻市博物館だより68号」より引用)

このとおり、花巻人形は伝統と歴史のある土人形で、花巻市に住んでいる児童生徒に、是非知っておいて欲しいものの一つです。この花巻人形の特色や制作過程、制作に携わっていた人たち、制作された人形の紹介などを、学芸員が解説します。「特別な教科 道徳」の内容項目「伝統と文化の尊重、国や郷土を愛する態度」(小学校)、「郷土の伝統と文化の尊重、郷土を愛する態度」(中学校)の指導として、出前授業「花巻人形」を計画してみたいと思います。

(裏へ続く)

授業では、最初から最後まで学芸員の解説を聞くのではなく、次の様な展開の仕方もあるのではないかと思います。

【展開例1】

- 1 あいさつをする。
- 2 花巻人形カードVol.1を使い、神経衰弱等のゲームを行う。
- 3 ゲームの中で使ったカードを想起し、次の点について発表し合いまとめる。
 - (1) カードの中にどのようなものを題材とした人形があったか。
 - (2) どの色が多く使われているように感じたか。
 - (3) 人形には、どのような模様が多くあったか。
- 4 花巻人形の歴史や特色について学芸員の解説を聞く。(15～20分)
- 5 ふりかえりを行う。
 - (1) 花巻人形について分かったことや花巻人形について学習してみたの感想を各自まとめる。
 - (2) (1) について発表し合う。

【展開例2】

- 1 あいさつをする。
- 2 花巻人形の歴史や特色について学芸員の解説を聞く。(15～20分)
- 3 花巻人形カードVol.3を使用し、花巻人形には色々な種類があることを知る。
 - (1) 教師が、ジャンル(「神様」、「浄瑠璃や歌舞伎」、「歴史」等々)を黒板等に板書する。
 - (2) 提示した花巻人形カードVol.3(全枚使う必要はない。教師の考えで選んで使用する。)が、教師の板書したジャンルのどれに入るか考え、分けてみる。
- 4 花巻人形は、色々なものを題材として今まで制作されてきたことをつかむ。
 - (1) 使用したカードの題材について教師が解説をする。(花巻人形Vol.3は解説書付き)
 - (2) 見たり解説を聞いたりしたカードの中から、自分の好きな一枚を決める。
 - (3) 自分の好きな一枚を発表し合う。理由も話させたい。(理由も話させることで、人形への思いが共有されると考える。)
- 5 ふりかえり
 - (1) 今日の学習で分かったことや感じたことを各自まとめる。
 - (2) (1) について発表し合う。

※花巻人形カードを児童生徒全体に提示する際は、実物投影機を使用したり、事前にカードを写真撮影しておいたりするとよいと思います。

学芸員の解説は、オンラインでも可能です。

花巻人形カードの配付は現在行っていません。「花巻人形」の出前授業やオンライン授業を行う際に貸出しをします。また、出前授業ではないけれども、花巻人形について学校で授業を行う際は、貸出しをします。花巻市博物館(32-1030)へ連絡下さい。